

国際関係論B

科目ナンバリング INR-204

選択 2単位

渡邊 啓貴

1. 授業の概要(ねらい)

国際関係論の基本的概念・理論・歴史を理解したうえで、米欧関係と日米関係を比較し、今日の日本外交について論じる。日米と米欧関係を比較した議論は大変少ないので、グローバルな視点から日本外交を考えるうえで 有益な授業である。ソフトパワーについて強調する。

2. 授業の到達目標

国際関係の理論の基礎を全般的に理解し、戦後の国際社会の流れについて基本的知識を養成し、日本外交について考察する。

3. 成績評価の方法および基準

定期試験・レポートなどによる総合評価

4. 教科書・参考文献

教科書

渡邊啓貴 『アメリカとヨーロッパ』 中央公論新社

五百旗頭真 『戦後日本外交史』 有斐閣

渡邊啓貴 『フランスの文化外交戦略に学ぶ』 大修館

5. 準備学修の内容

予習復習に努める

6. その他履修上の注意事項

適宜出席を取ったり、ペーパーを提出してもらう。

7. 授業内容

【第1回】 日本外交の基本的枠組み---歴史と現代

【第2回】 今日の国際社会の中の日本外交

【第3回】 第二次世界大戦までの日本外交

【第4回】 第二次世界大戦と日本外交

【第5回】 冷戦と日本外交

【第6回】 日米関係の歴史 ①戦後からサンフランシスコ講和条約

【第7回】 日米関係の歴史 ②日米新安保条約と沖縄返還 日本の自立の時代

【第8回】 日米関係の歴史 ③1970年代から80年代にかけての日本外交 多極化時代の経済と安保日米同盟強化の時代

【第9回】 冷戦の終結とポスト冷戦体制 ①グローバルな安全保障体制の変容

【第10回】 冷戦の終結とポスト冷戦体制 ②日米安全保障体制の変容・米欧同盟と日米同盟の一体化

【第11回】 冷戦の終結とポスト冷戦体制 ③地政学とグローバルガバナンス

【第12回】 文化外交 ①国際交流・パブリック・ディプロマシー

【第13回】 文化外交 ②歴史

【第14回】 文化外交 ③理論

【第15回】 文化外交 ④現実